

～管理の仕事～

愛知用水では、農作物の生育に必要な農業用水、生活に必要な水道用水、工場で製品を作るために必要な工業用水を、通水以来60年間、24時間休むことなく、知多半島まで送り届けています。

水を送り続けるために、水路にある数多くのゲート設備の整備、幹線水路や愛知池などの施設の巡視や維持補修、送水の支障となるゴミの除去作業を定期的実施しています。



中央操作室(東郷町)



現地での送水の作業

総合管理所の中央操作室では、二期事業で近代化された水路システムを使用し、兼山取水口ゲート、愛知池放流バルブ等の設備の遠隔操作や、幹線水路の水位や流量及び機械類の作動状況などの監視を行っています。

管理するみなさんのおかげで安心して水を使えるんだね



自然環境の保全

愛知用水の周辺には、自然環境に恵まれた地域もあり、ハッチョウトンボなど珍しい動植物が生息しています。このような水路の改築工事を行う際は、専門家の先生から助言をもらって環境に配慮した造りしました。



水路の上部利用

水路の上を、公園などに利用しています。



東郷町の「涼松せせらぎの道」